

## 1 DAY PAVEがNETIS登録

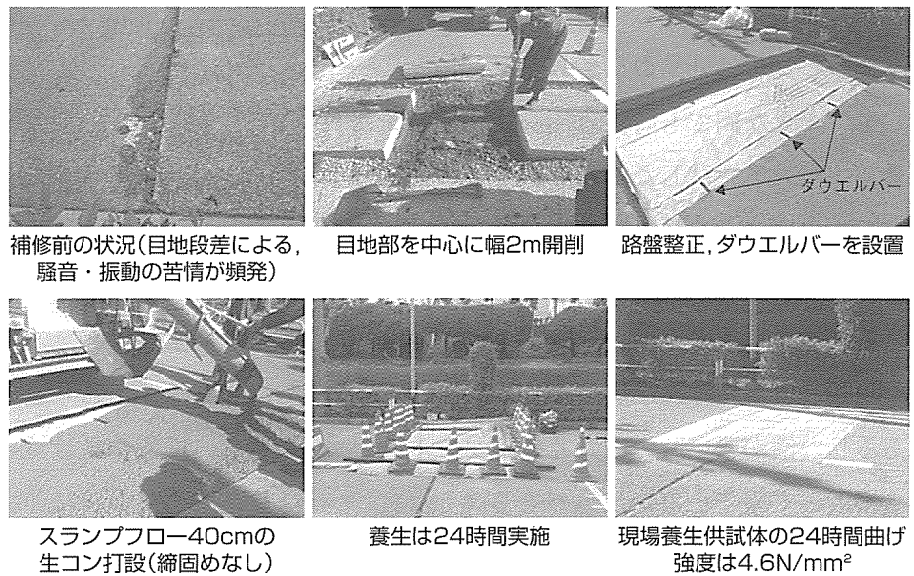
セメント協会舗装技術専門委員会が中心となって開発を進め、各地で施工事例が増えるとともに関係者の間で話題となっている早期交通開放型コンクリート舗装「1 DAY PAVE」がこのほど、国土交通省が運営するNETIS(New Technology Information System：新技術情報提供システム[http://www.netis.go.jp])に登録された。これは、公共工事などで民間発の新技術活用のため、同省が情報の共有と提供を目的としてデータベース化したものでおよそ4000件の情報が登録されている。主に発注者やコンサルタントが利用するものであるが、一般からの閲覧も可能となっている。登録申請には審査が必要で、セメント協会では約2年前から登録にむけた動きを開始、去る8月16日付で同省関東地方整備局からNETIS登録(KT-130044-A)を受けた。

1 DAY PAVEは、コンクリート舗装の課題とされていた養生期間と交通開放までの時間短縮を目指して開発されたもので、その性能目標には①養生期間を材齢1日以内にする(交通開放のための目標曲げ強度を1日以内にする)、②汎用的な材料を使用することでコストを抑えること、③特殊な施工機器を

使用せず容易に舗設が可能であること、の3点を、また配合の特徴として①早強ポルトランドセメントの使用、②水セメント比30～38%(冬季32%、夏季38%程度を推奨)、③目標スランプはスランプフロ-40cm、スランプ12～18cm、④高性能AE減水剤を使用、を掲げている。

2013年9月末現在で12件の事例が報告されており(下表)、2009年に埼玉県熊谷市で行われた初施工の事例では4年が経過したが、追跡調査によると良好な状態が続いている。

セメント協会では今回のNETIS登録を機に全国の公共工事への採用に向けて担当部局への提案を働きかけていく予定だ。



1 DAY PAVEの施工例(東京都北区・区道の補修)

場所	施工箇所・区分	打設時期	W/C(%)	1日曲げ強度(N/mm <sup>2</sup> )	施工面積(m <sup>2</sup> )
埼玉県	構内道路・打換え	5月	35	5.7	256
京都府	堤防天端・新設	2月	35	3.9	90
東京都(写真)	道路・打換え	3月	32	4.6	8
和歌山県	床版・打換え	10月	36	5.4	131
和歌山県	ヤード・新設	10月	36	4.7	68
栃木県	構内道路・打換え	11月	35	4.0	240
長野県	構内道路・打換え	3月	30	4.0	115
山口県	ヤード・新設	3月	35	4.1	132.5
山口県	構内道路・打換え	6月	35	5.3	631
埼玉県	構内道路・打換え	8月	36	5.1	150
愛知県	構内道路・打換え	8月	35	5.5	250
和歌山県	ヤード・新設	9月	35	4.8	350